

きょうだい、しまい の みなさま に とりしゆくふくされた きんようび で あります ように！

わたしたちのよげんしゃ(かれのうえにしゆくふくとへいあんあれ)は、ヒジュラをよぎなくされて10ねんのち、じぶんのぐんぜいとともマッカにがいせんなさいました。アッラーのみつかいは、このしゆくふくされたまにうまれそだち、このまをしたっておられました。かれはあこがれのまなざしでこのまをいちぼうし、それからじょうねつとこうふんをもってアッラーのやかたへむかうと、「いいなさい。『しんりはとうらいし、きよぎはきえさった。ほんとうにきよぎとは、つねにきえさるべきもの』<sup>1</sup>とのしよくをろうどくしました。<sup>2</sup>

しんあいなるきょうだい、しまい の みなさま！

しんりとは、タウヒードのしんこうにあります。それはアッラーを信じ、したがい、アッラーだけのしもべであることです。きよぎとは、アッラーのそんざいとそのゆいいつせいをひていし、しゆになにものかをならべてはいすることです。それは、しゆいがいにつかえることです。よくぼうとよつきゅうのしもべになることであり、しゆのむすうのしゆくふくにめをとざし、みみをふさぐことです。

きょうだい、しまい の みなさま！

しんりのみちにとどまるものは、よくあつされ、しいたげられたひとびとのきぼうとなります。きよぎとけったくするものは、おうおうにしてだんあつとよくあつしゃのだいべんしゃになります。みずからのころをしんりにすえたものは、たかいかちのためにたたかいます。きよぎをになうものは、じぶんのりえきやじこあいをなによりもゆうせんさせるのです。しんりをあいするものが、ちじょうをいきるにふさわしいばしょにしようけんせつてきにはたらくあいだも、きよぎのしもべとなったものはせんどうやあくい、うそいつわり、ちゅうしょう、がいどくをもとめています。しんりによってたつものが、ちじょうにへいわとあんてい、せいぎをもたらそうとどりよくするあいだも、きよぎにしたがうものはちとなみだをながさせ、まちというまをはかいし、ひとびとのいしきやころをきずつけているのです。ですから、

きょうだい、しまい の みなさま！

どのようなじょうきょうにあってもしんりのがわにたち、きよぎにたちむかい、しんりのこえをあげつづけてみましょう。あきらめることなく、おたがいにしんりとにんたいをすすめあいましょう。しんりにつかえつづけるかぎり、アッラーのごかごとじびがわたしたちとともにあるということ、を、わすれずにいましょう。わたしたちがしんりをえらびかかげつづけるかぎり、きよぎにはわたしたちをきずつけることはけっしてできません。

ほんじつのホトバを、よげんしゃのハディースをもっておわります。

「アッラーよ。すべてのしょうさんはあなたのためにあります。あなたはてんちと、そこにあるものすべてのしゆ。あなたはしんじつであり、あなたのやくそくはしんじつであり、あなたのみことばはしんじつであり、あなたとあうことはしんじつであり、らくえんはしんじつであり、じごく(のごうか)はしんじつであり、よげんしゃたちはみなしんじつであり、しゅうまつるときはしんじつです。

アッラーよ。かことみらいにおけるわたしのつみを、またひそかにも、あらわにもおかしたわたしのつみをゆるしてください。わたしはあなたにつかえます。あなたのほかにかみはありません」。<sup>3</sup>

<sup>1</sup> Al-Bukhari, Oppressions, 32; Sahih Muslim, Jihad and Expeditions, 87.

<sup>2</sup> Al-Isra, 17/81.

<sup>3</sup> Al-Bukhari, Oneness, Uniqueness of Allah (Tawheed), 35.